第25回期 第19回浅川町農業委員会総会 議事録

1 開催日時 令和7年1月17日(金) 午後1時30分から午後2時45分

2 開催場所 浅川町役場 2階大会議室

3 出席委員(委員10人・推進委員10人)

会 長	10番	白川	清一
会長職務代理者	9番	酒井	秀忠
委 員	1番	兼子	泰彦
同	2番	高坂	和幸
同	3番	須藤	孝夫
同	4番	藤田	保幸
同	5番	富永	勉
同	6番	鈴木	啓
同	7番	須藤	一二
同	8番	小針	充則

推 進 委 員 (箕 輪 ・ 袖 山)	関根	盛夫
同 (中 根 松)	会田	信二
同 (大 草)	斎藤	良文
同 (小 貫 ・ 太 田 輪)	薄井	常義
同 (里 白 石 ・ 福 貴 作)	須藤	寿行
同 (里 白 石 ・ 福 貴 作)	鈴木	政吉
同 (山 白 石)	我妻	伸司
同 (山 白 石)	岡田	勇弥
同 (浅 川 ・ 滝 輪)	緑川	孝雄
同 (東 大 畑 ・ 畑 田)	小室	一男

4 議事日程

第1 議事録署名委員の指名

第2 会議書記の指名

第3 議案第50号 農地法第3条の規定による許可申請に対する意見決定について

4件

議案第51号 農地法第5条の規定による許可申請に対する意見決定について

2件

議案第52号 旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用
集積計画の作成に対する決定について

1件

5 農業委員会事務局職員

事務局長 関根 恵美子

主 事 鈴木 勇太

6 会議の概要

事務局長	<p>一同ご起立願います。礼、着席願います。 会長から開会と招集のご挨拶をいたします。</p>
会 長	<p>只今から、第19回浅川町農業委員会総会を開会いたします。 皆さん、あけましておめでとうございます。本日もお忙しい中農業委員会総会にご参集いただきまして誠にありがとうございます。今年最初の農業委員会総会となります。昨年は地域計画策定のための座談会や視察研修・県下農業委員会大会など大変お世話になりました。引き続き浅川町の農業の発展のために皆さんにご協力をいただければと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。来週はもう大寒となります。一年の中で一番寒い時期となりますけれども、インフルエンザやコロナがまん延しているようなので皆様方におかれましては、体調管理にお気をつけていただきまして、今年も引き続きよい年でありますようお祈りするところでございます。本日の議案は議案第50号から52号まで、件数としまして7件ほどございます。本日も皆さんの慎重審議をよろしく願いいたします。以上で挨拶とさせていただきます。</p>
会 長	<p>本日の出席委員は10名中10名です。 農業委員会等に関する法律第27条第3項の定足数に達しておりますので、第19回浅川町農業委員会総会は成立しました。 なお、推進委員の出席は10名中10名となっております。</p>
会 長	<p>議事日程第1の議事録署名委員の指名についてお諮りいたします。 浅川町農業委員会会議規則第18条第2項に規定する議事録署名委員ですが、会長指名することで、ご異議ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
会 長	<p>異議なしと認め、8番、小針充則委員、9番、酒井秀忠委員を指名いたします。 次に、議事日程第2の会議書記の指名を行います。書記には事務局職員の鈴木主事を指名いたします。</p>
会 長	<p>それでは、議事日程第3、議案第50号、農地法第3条の規定による許可申請に対する意見決定について上程いたします。 事務局より議案の朗読を求めます。</p>
事務局長	<p>【議案朗読】</p>
会 長	<p>議案第50号①について、浅川・滝輪地区推進委員、緑川孝雄委員の調査報告および意見を求めます。</p>
緑川委員	<p>浅川・滝輪地区担当の推進委員の緑川です。 議案第50号農地法第3条①について、調査の結果及び意見を申し上げます。</p>

	<p>譲渡人、****、*****さん、譲受人、***、****さん以下記載のとおりです。***さんと**さんは親戚同士となっております。1月12日午前9時から地区副担当の酒井委員、小針委員、及び譲渡人と譲受人の代理人の行政書士の***氏の立会いの下、現地にて調査してまいりました。今回の申請の理由としましては、申請地に隣接する土地、建物を購入するにあたり、家庭菜園として利用されていた今回の畑も併せて購入し、有効活用し耕作したいということでした。隣地との境界は問題ありませんでした。農地法第3条第2項の1号から6号まで何ら問題なく、許可相当であると見てきましたので、ご審議をお願いいたします。以上です。</p>
会 長	<p>事務局より補足説明をお願いします。</p>
事務局長	<p>事務局より補足説明いたします。</p> <p>今回の申請については、農業経営の若返りのための売買ということで申請がありました。譲受人の****さんは申請地と、隣接する宅地をあわせて購入し、許可後は畑として利用し自家用の野菜を栽培していくそうです。そのための営農計画書も提出されております。以上のことから、農地法第3条第2項各号に該当するか否かについて、いずれにも該当するものがなく問題ないものと思われます。以上です。</p>
会 長	<p>地区推進委員及び事務局の報告、説明が終わりましたので質疑を許します。</p> <p>議案第50号①について、質疑ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
会 長	<p>質疑なしと認め、農業委員の採決を取ります。</p> <p>議案第50号①について、異議なしとすることに賛成の農業委員は挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p>
会 長	<p>全員賛成ですので、議案第50号、農地法第3条①は許可相当と意見決定いたします。</p> <p>次に、同じく議案第50号、農地法第3条②について上程いたします。</p> <p>事務局より議案の朗読を求めます。</p>
事務局長	<p>【議案朗読】</p>
会 長	<p>議案第50号②について、簗輪・袖山地区推進委員、関根盛夫委員の調査報告及び意見を求めます。</p>
関根委員	<p>簗輪・袖山地区担当の推進委員の関根です。</p> <p>議案第50号、農地法第3条②について調査の報告及び意見を申し上げます。</p>

	<p>譲渡人、**、****さん、譲受人、**、****さん以下記載のとおりです。1月11日9時、譲渡人、譲受人立会いの下、現地にて調査してまいりました。なお、譲渡人の**さんは、現在、町外で施設に入られていますので、全財産を管理している、**さんの叔父さんである****さんが代理として立会いました。申請の理由は、経営規模の拡大のため**さんの土地を、****さんが購入したいということです。****さんは92歳と高齢であり、そのため農地の管理ができないので、**さんの農地を5年前から借りている****さんに譲りたいということです。農地法第3条第2項の1号から6号まで何ら問題なく、許可相当であると見てきましたので、ご審議をお願いいたします。以上です。</p>
会 長	<p>事務局より補足説明をお願いします。</p>
事務局長	<p>事務局より説明いたします。</p> <p>今回の申請については、農業経営拡大のための売買ということで申請がありました。今回の申請地は****さんが以前から耕作しているそうです。また、許可後はこれまで通り田として利用していくそうです。なお、**さんについては、従事日数及び保有する農機具類について問題はありません。</p> <p>以上のことから、農地法第3条第2項各号に該当するか否かについて、いずれにも該当するものがなく問題ないものと思われます。以上です。</p>
会 長	<p>地区推進委員及び事務局の報告、説明が終わりましたので質疑を許します。</p> <p>議案第50号②について、質疑ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
会 長	<p>質疑なしと認め、農業委員の採決を取ります。</p> <p>議案第50号②について、許可相当と意見決定することに賛成の農業委員は挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p>
会 長	<p>全員賛成ですので、議案第50号、農地法第3条②は許可相当と意見決定いたします。</p> <p>次に、同じく議案第50号、農地法第3条③について上程いたします。</p> <p>事務局より議案の朗読を求めます。</p>
事務局長	<p>【議案朗読】</p>
会 長	<p>議案第50号③について、浅川・滝輪地区推進委員、緑川孝雄委員の調査報告及び意見を求めます。</p>
緑川委員	<p>浅川・滝輪地区担当の推進委員の緑川です。</p> <p>議案第50号農地法第3条③について、調査の結果及び意見を申し上げます。</p>

	<p>譲渡人、***、****さん、譲受人、**、****さん以下記載のとおりです。1月11日午前8時45分より地区副担当の酒井委員、小針委員、及び譲渡人、譲受人立会いの下、現地にて調査してまいりました。**さんは認定農業者で**地区を代表する農業者であります。今回の申請の理由としましては、経営規模の拡大のため、隣接する****さんの農地を耕作したいということで、購入することになったということです。農地法第3条第2項の1号から6号まで何ら問題なく、許可相当であると見てきましたので、ご審議をお願いいたします。以上です。</p>
会 長	事務局より補足説明をお願いします。
事務局長	<p>事務局より説明いたします。</p> <p>今回の申請については、農業経営拡大のための売買ということで申請がありました。譲受人である****さんについては、令和5年2月に農業経営改善計画の再認定を受け、町の認定農業者となっております。水稻と露地野菜を主としております。今回売買する農地については、許可後は田として利用するとのことです。なお、**さんについては、従事日数及び保有する農機具類について問題はありません。</p> <p>以上のことから、農地法第3条第2項各号に該当するか否かについて、いずれにも該当するものがなく問題ないものと思われます。以上です。</p>
会 長	<p>地区推進委員及び事務局の報告、説明が終わりましたので質疑を許します。議案第50号③について、質疑ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
会 長	<p>質疑なしと認め、農業委員の採決を取ります。</p> <p>議案第50号③について、許可相当と意見決定することに賛成の農業委員は挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p>
会 長	<p>全員賛成ですので、議案第50号、農地法第3条③は許可相当と意見決定いたします。</p> <p>次に、同じく議案第50号、農地法第3条④について上程いたします。</p> <p>事務局より議案の朗読を求めます。</p>
事務局長	【議案朗読】
会 長	議案第50号④について、浅川・滝輪地区推進委員、緑川孝雄委員の調査報告及び意見を求めます。
緑川委員	浅川・滝輪地区担当の推進委員の緑川です。

	<p>議案第50号農地法第3条④について、調査の結果及び意見を申し上げます。譲渡人、***、****さん、譲受人、**、*****さん以下記載のとおりです。1月11日午前8時30分より地区副担当の酒井委員、小針委員、及び譲渡人、譲受人立会いの下、現地にて調査してまいりました。*****さんは認定農業者で**地区を代表する農業者であります。今回の申請の理由としましては、経営規模の拡大のため、****さんの農地3筆を耕作したいということで、購入することになったということです。農地法第3条第2項の1号から6号まで何ら問題なく、許可相当であると見てきましたので、ご審議をお願いいたします。以上です。</p>
<p>会 長</p>	<p>事務局より補足説明をお願いします。</p>
<p>事務局長</p>	<p>事務局より説明いたします。</p> <p>今回の申請については、農業経営拡大のための売買ということで申請がありました。譲受人である****さんについては、令和5年2月に農業経営改善計画の再認定を受け、町の認定農業者となっております。水稻と肉用牛を主としております。今回売買する農地については、許可後は田として利用するとのことです。なお、**さんについては、従事日数及び保有する農機具類について問題はありません。</p> <p>以上のことから、農地法第3条第2項各号に該当するか否かについて、いずれにも該当するものがなく問題ないものと思われまます。以上です。</p>
<p>会 長</p>	<p>地区推進委員及び事務局の報告、説明が終わりましたので質疑を許します。</p> <p>議案第50号④について、質疑ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
<p>会 長</p>	<p>質疑なしと認め、農業委員の採決を取ります。</p> <p>議案第50号④について、許可相当と意見決定することに賛成の農業委員は挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p>
<p>会 長</p>	<p>全員賛成ですので、議案第50号、農地法第3条④は許可相当と意見決定いたします。</p> <p>次に、議案第51号、農地法第5条の規定による許可申請に対する意見決定についてですが、事務局の議案朗読の前に皆様にお諮りいたします。議案第51号①と②は関連がございますので一括して議案朗読し、それぞれ一括して審議したいと思いますがご異議ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
<p>会 長</p>	<p>異議なしと認め、議案第51号、農地法第5条①②について上程いたします。</p>

事務局長	事務局より議案の朗読を求めます。
会 長	<p>【議案朗読】</p> <p>議案第51号①②について、浅川・滝輪地区推進委員、緑川孝雄委員の調査報告及び意見を求めます。</p>
緑川委員	<p>浅川・滝輪地区推進委員の緑川です。</p> <p>議案第51号、農地法第5条の①及び②について、調査結果の報告及び意見を申し上げます。譲渡人、**、*****さん、譲受人、***、***** *****さん、以下記載のとおりです。1月11日午前9時半より地区副担当の酒井委員、小針委員、及び譲渡人、*****氏、譲受人の代理人である行政書士、*****氏立会いの下現地にて調査してまいりました。今回の申請の理由としては譲渡人、*****さんは親の死去に伴い、今回の申請地を相続しました。しかし、畑仕事は全くの未経験で、親族、知人の手を借りながら、何年かは草刈り、除草剤散布等を年数回実施していたようですが、維持管理の作業が大変で、不動産業者へ売買の相談も幾度となく行ったようですが思うように進まないため、当該太陽光発電業者へ売買による所有権移転を行うことにしたという状況でした。譲受人の代理人によりまずと隣接する地権者への太陽光パネルの設置については説明し了承済みとのことでした。調査事項である、一般基準の申請目的、実現性の確実性に関する事項及び周辺農地への営農条件への支障に関する項目、その他の項目について、該当する項目はなく、今回の内容について、なんら問題ないものと見てきましたので、ご審議をお願いいたします。以上です。</p>
会 長	事務局より補足説明をお願いします。
事務局長	<p>事務局より補足説明いたします。</p> <p>譲渡人、*****さん、譲受人、***** *****さんになります。譲受人は***に本社を置く発電事業等を営む会社経営者であります。今回の申請地において太陽光パネルを設置し再生可能エネルギー発電事業の計画をしており、経済産業大臣より計画の認定がなされたため、申請に至りました。</p> <p>まず、立地基準については、申請地は住宅、事業施設、公共施設、公益的施設が50m以内の間隔で50戸以上連たんしている市街地内にある農地として、市街地内農地ということで、第3種農地と判断しました。</p> <p>一般基準の各項目についてですが、転用目的は、太陽光パネルを設置するためです。事業の主旨としては、太陽光を利用した安全で安定した再生エネルギーを確保し、普及することを目的に事業を計画したとのこと。本申請前には候補地をいくつか検討しましたが、日照の確保や事業を行う上での障害等を検討した結果、他の候補地では事業を完了できないとの判断したため、転用申請はやむを得ないものと考えられます。</p> <p>転用に必要な資力、信用については、必要な資力を全額自己資金で賄う計画で</p>

	<p>あり、資金証明も添付されており問題ありません。</p> <p>転用の妨げとなる権利を有する者の同意を得ていない場合は許可しないことになっておりますが、申請地は譲渡人の所有地であり、農地台帳を確認しても利用権の設定等はされていないため該当しません。</p> <p>許可を受けた後、遅滞なく申請用途に供する見込みがない場合は許可しないことになっておりますが、工期は令和7年5月末までとされており該当しません。</p> <p>行政庁の免許、許可、認可等については、申請地内で完結するものであるため該当するものではありません。</p> <p>申請地と一体として使用する土地がある場合、それらを一体利用できる見込みがない場合は許可しないことになっておりますが、①については申請地のみのため該当せず、②については隣接する****番地、****番地の原野と一体として利用する計画のため問題ありません。</p> <p>事業目的からみて申請面積が適正と認められない場合は許可しないことになっておりますが、太陽光発電設備として太陽光が十分に確保でき適正な規模であり、該当しません。</p> <p>転用が土砂流出等の災害を発生させるおそれがある場合、農業用排水施設の機能や周辺農地に支障を及ぼすおそれがある場合は許可しないことになっておりますが、汚水は発生せず、雨水は自然浸透させ、周辺農業用施設への影響はないものと考えます。以上です。</p>
<p>会 長</p>	<p>地区推進委員及び事務局の報告、説明が終わりましたので質疑を許します。</p> <p>議案第51号①②について、質疑ございませんか。</p> <p>なければ、私から1点お聞きしたいのですが、今回の2件の申請の土地の購入金額について、2倍近く差があるのはどうしてでしょうか。土地の条件などに何か違いがあったのでしょうか。</p>
<p>緑川委員</p>	<p>そのあたりについては特に聞いておりませんが、②の方は図面を見ていただくと道路と申請地の間に2軒建物があるんです。なぜこのような形になっているのかというと、最初は宅地分譲を考えていたそうで、道路に面している2箇所は売れたんですが、他は売れずに残ってしまったそうです。そのため形も歪になってしまい作業性が悪いため売値が下がったのではないかと思います。ただ、代理人が入っている話ではあるので、お互いに納得して決めたことではないかと思えます。</p>
<p>会 長</p>	<p>その他、質疑ございませんか。</p>
<p>須藤（孝）委員</p>	<p>基本的に太陽光パネル設置を畑に設置するための転用は出来ないというのを聞いたことがあるんですが、そのあたりどのように決めているのでしょうか。</p>
<p>書 記</p>	<p>福島県の方針としましても、基本的には太陽光パネルのための転用は許可しないとしているのですが、第3種農地については、申請の内容次第では許可できるようです。なお、今回の申請については、事前に内容を県に確認してもらい、許可の見込みがあるということを確認した上で、議案に上げさせていただいております。</p>

<p>会 長</p>	<p>ます。以上です。</p> <p>その他、質疑ございませんか。</p> <p>（「異議なし」の声）</p>
<p>会 長</p>	<p>質疑なしと認め、農業委員の採決を取ります。</p> <p>議案第51号①②について、許可相当と意見決定することに賛成の農業委員は挙手をお願いします。</p> <p>（全員挙手）</p>
<p>会 長</p>	<p>全員賛成ですので、議案第51号、農地法第5条①②は許可相当と意見決定いたします。</p> <p>次に、議案第52号、旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の作成に対する決定について上程いたします。</p> <p>事務局より議案の朗読及び説明を求めます。</p>
<p>事務局長</p>	<p>【議案朗読】</p> <p>事務局より説明いたします。</p> <p>被設定人の*****は***でリサイクル業を営んでいる会社であります。今回、会社の事業として新たに農業を行うこととなり、***さんが所有する畑を借り受けたいとのことで、今回の計画が提出されました。</p> <p>今回利用権を設定しようとする農地につきましては、ブロッコリー、きゅうり、ハウレンソウ、トマトを栽培し農協へ出荷すること。苗・農機具等については農協から購入すること。業務執行役員のうち1名以上が耕作に常時従事すること旨の営農計画書が提出されております。</p> <p>以上のことから、利用権設定は何ら問題ないと思われまます。以上です。</p>
<p>会 長</p>	<p>この集積計画に対して中里・根岸・松野入地区推進委員、会田信二委員の意見を求めます。</p>
<p>会田委員</p>	<p>中里・根岸・松野入地区担当、推進委員の会田です。</p> <p>議案第52号①について調査結果の報告いたします。1月9日午後6時半地区副担当の高坂委員と私の2名で、貸付人、***さん宅にて説明を聞きました。*さんは以前から*****さんと畑の貸借りをやってこられていまして、今回、正式に農業委員会を通して、貸借りをやられるとのこと。先ほど事務局から説明がありましたとおり、今回の集積計画は問題ないものと考えております。以上です。</p>
<p>会 長</p>	<p>事務局の説明及び地区推進委員の意見が終わりましたので質疑を許します。</p> <p>議案第52号①について、質疑ございませんか。</p>

藤田委員	今回の賃貸借の期間が1年間となっているんだけど、不自然じゃないか。通常は数年間借りるものなんじゃないのか。1年で返すのか、それとも1年毎に更新していくのか。
事務局長	事務局の方では1年毎に更新していくと聞いております。
会田委員	*さんは90歳近い高齢であり、息子さんもなくなって後継者がいないという状況から*さんも1年契約にしたいという意向だったのではないかと思います。
会 長	その他、質疑ございませんか。 (「異議なし」の声)
会 長	質疑なしと認め、農業委員の採決を取ります。 議案第52号、旧農業経営基盤強化促進法第18条①について、決定することに賛成の農業委員は挙手をお願いします。 (全員挙手)
会 長	全員賛成ですので、議案第52号、旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画①については決定いたします。 次に、その他に入ります。皆さんから何かございませんか。 なければ事務局より連絡事項をお願いします。
事務局長	事務局より連絡事項が5点あります。 1点目ですが、次回の総会は2月18日(火)午後1時30分からになります。 2点目ですが、活動記録簿の1月分を事務局まで提出をお願いいたします。 3点目です、経営状況等に関する調査票の方を事務局まで提出をお願いいたします。なお、こちらの経営状況等に関する調査は令和7年度につきましては、郵送で調査することを考えております。よろしくをお願いいたします。 4点目です、地域計画についてです。今年度は地域計画の策定につきまして農業委員さん、最適化推進委員さんの皆さまには、座談会の出席から計画の取りまとめまでご協力いただきましてありがとうございました。また、地図が提出されていない地区がありまして、農政課から連絡し、来週頭には提出していただくことになっておりますので、来月の農業委員会総会において、地域計画についての意見をお諮りしたいと考えております。 5点目です、先月の農業委員会のときにお話しのありました非農地判定された後の農地につきまして、調べた内容をまとめたものをお渡ししております。内容については、まず、1. 農地台帳上の農地ではなくなりますので、耕作面積からは除外されることとなります。2. 登記地目の変更が可能となります。法務局へ地目変更登記申請を行うことで、登記地目を山林や原野に変更することが可能となります。地目につきましては法務局の判断により決定されます。なお、地目変

	<p>更登記にかかる諸費用は所有者負担となります。地目変更登記については非農地判定の通知と一緒に送付している紙にも書かれていますが、基本的にはしなければならず、手続きについては本人に委ねられております。3. 農地から農地以外になりますので、固定資産税の評価額が変わります。この評価額につきましては、町税務課にお尋ねいただきたいのですが、浅川町の平均としては田や畑よりは山林等の地目の方が多少は安くなるそうです。4. 農地法上の手続きが不要となります。農地法上の農地ではなくなりますので、転用や所有権移転の場合の農地法の手続きがが不要となります。ただし、農業振興地域に入っている場合は農振除外の手続き等は必要となりますのでご注意くださいと思います。5. 新たに耕作を再開し、非農地判断を取消したい場合には、事務局にご相談いただければと思います。よろしく願いいたします。事務局からは以上です。</p>
会 長	<p>それでは、以上を持ちまして第19回浅川町農業委員会総会を閉会いたします。</p>
事務局長	<p>ご起立願います。礼。ご苦労様でした。</p>

浅川町農業委員会会議規則第18条第2項の規定により署名押印する。

浅川町農業委員会 会 長 _____ (印)

同 議事録署名委員 _____ (印)

同 議事録署名委員 _____ (印)